



## 概要

---

この章の内容は、次のとおりです。

- [Quality of Service の概要, 1 ページ](#)

## Quality of Service の概要

このマニュアルでは、設定可能な Cisco NX-OS Quality of Service (QoS) 機能について説明します。QoS 機能は、ネットワークを経由するトラフィックの最も望ましいフローを提供するために使用します。QoS では、ネットワークトラフィックの分類、トラフィックフローのプライオリティ設定、および輻輳回避が可能です。トラフィックの制御は、システムを通過するパケット内のフィールドに基づいて行われます。モジュラ QoS コマンドラインインターフェイス (MQC) は、QoS 機能のトラフィック クラスとポリシーを作成するのに使用します。

QoS 機能は、QoS ポリシーとキューイング ポリシーを次のように使用して適用します。

- QoS ポリシーには、分類機能とマーキング機能が含まれます。
- キューイング ポリシーでは、出力でキューイングおよびスケジューリング機能を使用します。入力では、それらの機能は、バッファしきい値とプライオリティ グループ マッピングを設定するために使用されます。
- ネットワーク QoS ポリシーには、最大伝送単位 (MTU)、`pause no-drop`、および `queue-limit` の設定が含まれます。また、明示的輻輳通知 (ECN) および重み付けランダム早期検出 (WRED) を設定するためにも使用されます。
- プライオリティ フロー制御。

